



## 2.評価シート(1)

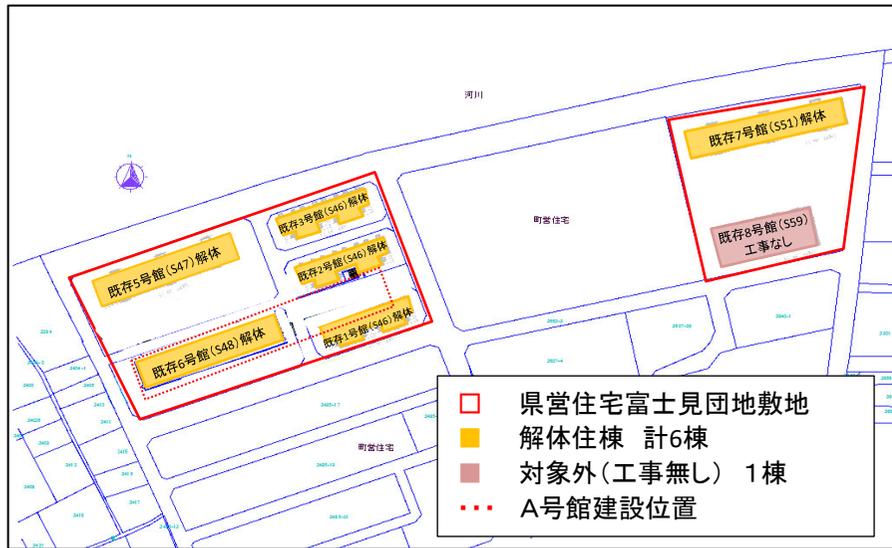
(1) 事業貢献度 <span style="float: right;">〈(良)・不良〉</span>	(2) 費用対効果分析の算定基礎となった要因等の変化 <span style="float: right;">〈有・(無)〉</span>																																																														
<p>(理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一戸当たりの床面積も確保され、また、バリアフリー化が図られたことにより、質の高い住宅が確保された。</li> <li>対象住戸の入居率は94%と高く、公的賃貸住宅の供給という目的が達成されている。</li> <li>・現在の入居状況は以下のとおり、 入居率 68戸/72戸=94% (令和6年3月末現在)</li> </ul> <p>①主要目標</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>指標</th> <th>事業着手時点数値等</th> <th>事後評価時点数値等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>老朽度</td> <td>0.72</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">一戸当たりの床面積</td> <td rowspan="3">平均42㎡</td> <td>1DK 44.5㎡ 平均</td> </tr> <tr> <td>2DK 54.3㎡ 54.9㎡</td> </tr> <tr> <td>3DK 61.6㎡</td> </tr> </tbody> </table> <p>□評価</p> <p>老朽化し、狭小であった住戸について、居住形態に合わせ型別供給の規模として改善したことにより、適正な居住空間が確保され、事業の効果が得られている。</p> <p>②副次目標 なし</p> <p>③副次効果</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バリアフリー化の促進</td> <td>エレベーターを設置するとともに、共用部分及び室内の段差解消・手摺りの設置、浴室及びトイレの高齢者仕様等</td> </tr> <tr> <td>身近な緑地・交流の場の提供</td> <td>団地内に緑地、広場、公園の整備</td> </tr> <tr> <td>水源涵養機能の向上</td> <td>透水性舗装の実施</td> </tr> </tbody> </table> <p>④その他の事業効果の発現状況</p> <p>入居率が94%と高く、県民生活の安定と社会福祉の増進に寄与している。</p>	指標	事業着手時点数値等	事後評価時点数値等	老朽度	0.72	—	一戸当たりの床面積	平均42㎡	1DK 44.5㎡ 平均	2DK 54.3㎡ 54.9㎡	3DK 61.6㎡	項目	内容	バリアフリー化の促進	エレベーターを設置するとともに、共用部分及び室内の段差解消・手摺りの設置、浴室及びトイレの高齢者仕様等	身近な緑地・交流の場の提供	団地内に緑地、広場、公園の整備	水源涵養機能の向上	透水性舗装の実施	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>着手時点</th> <th>変更計画時点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総事業費</td> <td>百万円</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td>工期</td> <td>～</td> <td>～</td> </tr> <tr> <td>評価基準年</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">経済効率性</td> <td>費用</td> <td>百万円</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td>  建設費</td> <td>百万円</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td>  維持管理費</td> <td>百万円</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td>  その他</td> <td>百万円</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td>便益</td> <td>百万円</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td>  </td> <td>百万円</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td>  </td> <td>百万円</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td>  </td> <td>百万円</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td>  その他</td> <td>百万円</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td>B/C</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>※老朽化した公営住宅の建替事業であり、費用便益の算出規定がないため不算出</p> <p>(3) 事業実施による環境の変化</p> <p>①自然環境への影響 敷地内緑化、省エネ対応構造・設備の採用により、環境負荷の低減を図った。</p> <p>②生活・居住環境等への影響 団地内に広場及び児童遊園を設置し地域の交流の場となっている。</p> <p>③環境保全対策の効果発現状況(措置を講じた場合) 近隣への日照を考慮して北側に駐車場を配置し、道路と住棟の間に植栽帯を設けるなど、周辺景観へ配慮した計画とした。</p> <p>(4) 社会経済情勢の変化が事業に及ぼした影響</p> <p>①社会経済状況の変化 なし</p> <p>②関連計画・関連事業の状況の変化 なし</p> <p>③事業環境等の変化 なし</p>	項目	着手時点	変更計画時点	総事業費	百万円	百万円	工期	～	～	評価基準年			経済効率性	費用	百万円	百万円	建設費	百万円	百万円	維持管理費	百万円	百万円	その他	百万円	百万円	便益	百万円	百万円		百万円	百万円		百万円	百万円		百万円	百万円	その他	百万円	百万円	B/C	-	-
指標	事業着手時点数値等	事後評価時点数値等																																																													
老朽度	0.72	—																																																													
一戸当たりの床面積	平均42㎡	1DK 44.5㎡ 平均																																																													
		2DK 54.3㎡ 54.9㎡																																																													
		3DK 61.6㎡																																																													
項目	内容																																																														
バリアフリー化の促進	エレベーターを設置するとともに、共用部分及び室内の段差解消・手摺りの設置、浴室及びトイレの高齢者仕様等																																																														
身近な緑地・交流の場の提供	団地内に緑地、広場、公園の整備																																																														
水源涵養機能の向上	透水性舗装の実施																																																														
項目	着手時点	変更計画時点																																																													
総事業費	百万円	百万円																																																													
工期	～	～																																																													
評価基準年																																																															
経済効率性	費用	百万円	百万円																																																												
	建設費	百万円	百万円																																																												
	維持管理費	百万円	百万円																																																												
	その他	百万円	百万円																																																												
	便益	百万円	百万円																																																												
		百万円	百万円																																																												
		百万円	百万円																																																												
		百万円	百万円																																																												
	その他	百万円	百万円																																																												
	B/C	-	-																																																												

評価シート（２）

<p>(5) 今後の事後評価の必要性 <span style="float: right;">〈有・<b>無</b>〉</span></p> <p>(理由)          ・当初目的としていた適正な居住空間の確保が達成され、入居率も94%と高くなっており、需要が高く事業効果が大きいと言えることから、今後の事業評価の必要性はないものと思われる。</p> <p><input type="checkbox"/> 「有」の場合の実施時期及び方法          ・時期：            年度          ・方法：</p>	<p>(7) 同種事業の計画・調査のあり方の見直しの必要性 <span style="float: right;">〈有・<b>無</b>〉</span></p> <p>(理由) なし</p> <p>(具体的反映策) なし</p>
<p>(6) 本事業における改善措置の必要性 <span style="float: right;">〈有・<b>無</b>〉</span></p> <p>(理由) なし</p> <p>(具体的反映策) なし</p> <p>(既に実施した改善策の内容と効果) なし</p>	<p>(8) 事業評価手法の見直しの必要性 <span style="float: right;">〈有・<b>無</b>〉</span></p> <p>(理由) なし</p> <p>(具体的反映策) なし</p> <hr/> <p>(9) その他特筆すべき事項 <span style="float: right;">〈<b>有</b>・無〉</span></p> <p>当該敷地は、3m以上～5m未満の浸水区域であることも考慮し、建物を片廊下型とすることで、上層階を一時的な避難場所としての活用を可能とした。          また、駐車場を整備したことにより、入居者の利便性が向上している。          更に、老朽化していた住棟を解消し、景観へも配慮して整備がされたことにより、周辺への住環境の向上にも寄与することができた。</p>



### 3.添付資料シート (2)



参考：既存配置図



完成状況 (広場及び児童遊園・透水性舗装)

県営住宅富士見団地配置図 (東側敷地)



既存7号館を解体後  
駐車場及び広場、児童遊園を整備

- 透水性舗装
- 緑地帯
- 児童遊園



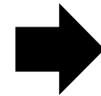
### 3.添付資料シート (3)



解体棟 2号館・3号館・6号館 外観 北東側より



新A号棟 外観 北東側より



解体棟 1号館・5号館・6号館 外観 南東側より



新A号棟 外観 南東側より

### 3.添付資料シート(4)



新A号棟 外観 南西側より



新A号棟 外観 北西側より



新A号館 エントランス



新A号棟 1階廊下

### 3.添付資料シート(5)

□解体建物内部状況



台所



居室(和室)



玄関



トイレ



浴室

□建替後内部状況



台所



居室(和室)



玄関及び廊下



トイレ



洗面



浴室



### 3.添付資料シート(6)

□外部状況等



エレベーターホール



駐車場(透水性舗装)



コミュニティエリア



児童遊園